

## ISO/TC 188/SC1 (個人用安全ぎ装品分科委員会)担当分

議長: Mr. André Städtner (ドイツ)、幹事国:ドイツ(DIN)

担当	規格番号	標題	標題(邦訳)	概要	制定等年月日	JIS化の状況
SC1	ISO 10862:2009	Small craft -- Quick release system for trapeze harness	舟艇-トラピーズハーネスの急速解除システム	舟艇用トラピーズシステムの迅速離脱装置の必要要件とテスト方法を取り纏めたもの。この装置はトラピーズシステムから解除失敗により溺死するリスクを最小にし、障害物から着衣を迅速に離脱させることを目的とする。	2009.06.15	—
SC1	ISO 12401:2009	Small craft -- Deck safety harness and safety line -- Safety requirements and test methods	舟艇-デッキセーフティーハーネス及びセーフティライン-要求事項及び試験方法	ISO 12401:2004 は、甲板安全ハーネス及び安全索のための性能、大きさによる分類、表示並びに試験方法に対する要件を取り纏めたもの。この規格は、浮いているレクリエーション船の暴露したコックピット又は作業甲板にいるときに、全ての人に着用されることを意図したハーネス及び索に適用できる。この規格は、ディングー・トラピーズ・ハーネス、ウインドサーフィン・ハーネス、高速モーターボートのシートハーネス及び高所からの転落防止を意図しているハーネスには適用できない。	2009.08.01	—
SC1	ISO 12402-2:2006	Personal flotation devices -- Part 2: Lifejackets, performance level 275 -- Safety requirements	個人用浮遊具-第2部:浮力275Nの救命胴衣-安全要求事項	浮力275Nの救命胴衣の安全要件を取り纏めたもの。荒天条件下のオフショアにおける成人および子どものための救命胴衣を定めている。	2006.09.01	—
SC1	ISO 12402-2:2006/Amd 1:2010		ISO 12402-2:2006追補1:2010 (ISO12402-2:2006の部分改訂)		2010.06.01	—
SC1	ISO/FDIS 12402-2	Personal flotation devices -- Part 2: Lifejackets, performance level 275 -- Safety requirements	個人用浮遊具-第2部:浮力275Nの救命胴衣-安全要求事項	現在ISO 12402-2: 2006の改訂作業中。 技術協力に関するウィーン協定(Vienna Agreement)に基づきCENと協力して作成している。  CENのコンサルタントから、規格を修正しなければウィーン協定の対象から外すことの見解が出され、2回目のFDIS投票を行うことの見解に関し、6月30日締切で投票中。	FDIS 投票承認 2019.05.09	—
SC1	ISO 12402-3:2006	Personal flotation devices -- Part 3: Lifejackets, performance level 150 -- Safety requirements	個人用浮遊具-第3部:浮力150Nの救命胴衣-安全要求事項	浮力150Nの救命胴衣の安全要件を取り纏めたもの。成人および子どものための救命胴衣を定めている。	2006.09.01	—
SC1	ISO 12402-3:2006/Amd 1:2010		ISO 12402-3:2006追補1:2010 (ISO12402-3:2006の部分改訂)		2010.06.01	—
SC1	ISO/FDIS 12402-3	Personal flotation devices -- Part 3: Lifejackets, performance level 150 -- Safety requirements	個人用浮遊具-第3部:浮力150Nの救命胴衣-安全要求事項	現在ISO 12402-3: 2006の改訂作業中。 技術協力に関するウィーン協定(Vienna Agreement)に基づきCENと協力して作成している。  CENのコンサルタントから、規格を修正しなければウィーン協定の対象から外すことの見解が出され、2回目のFDIS投票を行うことの見解に関し、6月30日締切で投票中。	FDIS 投票承認 2019.05.09	—

SC1	ISO 12402-4:2006	Personal flotation devices -- Part 4: Lifejackets, performance level 100 -- Safety requirements	個人用浮遊具－第4部:浮力100Nの救命胴衣－安全要求事項	浮力100Nの救命胴衣の安全要件を取り纏めたもの。成人および子どものための救命胴衣を定めている。	2006.09.01	－
SC1	ISO 12402-4:2006/Amd 1:2010		ISO 12402-4:2006追補1:2010 (ISO12402-4の部分改訂)		2010.06.01	－
SC1	ISO/FDIS 12402-4	Personal flotation devices -- Part 4: Lifejackets, performance level 100 -- Safety requirements	個人用浮遊具－第4部:浮力100Nの救命胴衣－安全要求事項	現在ISO 12402-4: 2006の改訂作業中。 技術協力に関するウィーン協定(Vienna Agreement)に基づきCENと協力して作成している。  CENのコンサルタントから、規格を修正しなければウィーン協定の対象から外すことの見解が出され、2回目のFDIS投票を行うことの見解に関し、6月30日締切で投票中。	FDIS 投票承認 2019.05.09	－
SC1	ISO 12402-5:2006	Personal flotation devices -- Part 5: Buoyancy aids (level 50) -- Safety requirements	個人用浮遊具－第5部:浮力50の浮遊具－安全要求事項	安全な水域での使用を意図した浮力50Nのライフベストの安全要求事項を規定している。成人および子どものためのライフベストを定めている。	2006.09.01	－
SC1	ISO 12402-5:2006/Cor 1:2006		ISO 12402-5:2006正誤票1:2006		2006.12.01	－
SC1	ISO 12402-5:2006/Amd 1:2010		ISO 12402-5:2006追補1:2010 (ISO12402-5:2006の部分改訂)		2010.06.01	－
SC1	ISO/FDIS 12402-5	Personal flotation devices -- Part 5: Buoyancy aids (level 50) -- Safety requirements	個人用浮遊具－第5部:浮力50の浮遊具－安全要求事項	現在ISO 12402-5: 2006の改訂作業中。 技術協力に関するウィーン協定(Vienna Agreement)に基づきCENと協力して作成している。  CENのコンサルタントから、規格を修正しなければウィーン協定の対象から外すことの見解が出され、2回目のFDIS投票を行うことの見解に関し、6月30日締切で投票中。	FDIS 投票承認 2019.05.09	－
SC1	ISO 12402-6:2006	Personal flotation devices -- Part 6: Special purpose lifejackets and buoyancy aids -- Safety requirements and additional test methods	個人用浮遊具－第6部:特殊用途の救命胴衣及び浮き具－安全要求事項及び追加試験方法	ISO 12402-2及びISO 12402-5で定められた救命胴衣及びライフベストに関する試験に追加して実施する特殊目的の救命胴衣及びおよびライフベストに関する試験要件を取り纏めたもの。	2006.09.15	－
SC1	ISO 12402-6:2006/Amd 1:2010		ISO 12402-6:2006追補1:2010 (ISO12402-6:2006の部分改訂)		2010.06.01	－

SC1	ISO/FDIS 12402-6	Personal flotation devices -- Part 6: Special application lifejackets and buoyancy aids -- Safety requirements and additional test methods	個人用浮遊具－第6部:特別適用の救命胴衣及び浮き具－安全要求事項及び追加試験方法	現在ISO 12402-6: 2006の改訂作業中。 技術協力に関するウィーン協定(Vienna Agreement)に基づきCENと協力して作成している。  CENのコンサルタントから、規格を修正しなければウィーン協定の対象から外すことの見解が出され、2回目のFDIS投票を行うことの見解に関し、6月30日締切で投票中。	FDIS 投票承認 2019.05.09	—
SC1	ISO 12402-7:2006	Personal flotation devices -- Part 7: Materials and components -- Safety requirements and test methods	個人用浮遊具－第7部:材料及び構成部品－安全要求事項及び試験方法	個人用浮遊具に使用する材料及び構成部品に関する最低限の安全要件及び試験方法を取り纏めたもの。	2006.11.15	—
SC1	ISO 12402-7:2006/Amd 1:2011		ISO 12402-7:2006追補1:2011 (ISO12402-7:2006の部分改訂)		2011.04.01	—
SC1	ISO/FDIS 12402-7	Personal flotation devices -- Part 7: Materials and components -- Safety requirements and test methods	個人用浮遊具－第7部:材料及び構成部品－安全要求事項及び試験方法	現在ISO 12402-7: 2006の改訂作業中。 技術協力に関するウィーン協定(Vienna Agreement)に基づきCENと協力して作成している。  CENのコンサルタントから、規格を修正しなければウィーン協定の対象から外すことの見解が出され、2回目のFDIS投票を行うことの見解に関し、6月30日締切で投票中。	FDIS 投票承認 2019.05.09	—
SC1	ISO 12402-8:2006	Personal flotation devices -- Part 8: Accessories -- Safety requirements and test methods	個人用浮遊具－第8部:附属品－安全要求事項及び試験方法	個人用浮遊具(PFD)に使用されている付属品用の安全要件および試験方法を取り纏めたもの。	2006.02.01	—
SC1	ISO 12402-8:2006/Amd 1:2011		ISO 12402-8:2006追補1:2011 (ISO12402-8:2006の部分改訂)		2011.04.01	—
SC1	ISO/FDIS 12402-8	Personal flotation devices -- Part 8: Accessories -- Safety requirements and test methods	個人用浮遊具－第8部:附属品－安全要求事項及び試験方法	現在ISO 12402-8: 2006の改訂作業中。 技術協力に関するウィーン協定(Vienna Agreement)に基づきCENと協力して作成している。  CENのコンサルタントから、規格を修正しなければウィーン協定の対象から外すことの見解が出され、2回目のFDIS投票を行うことの見解に関し、6月30日締切で投票中。	FDIS 投票承認 2019.05.09	—
SC1	ISO 12402-9:2006	Personal flotation devices -- Part 9: Test methods	個人用浮遊具－第9部:試験方法	個人用浮遊具に関する試験方法を取り纏めたもの。	2006.09.01	—
SC1	ISO 12402-9:2006/Amd 1:2011		ISO 12402-9:2006追補1:2011 (ISO12402-9:2006の部分改訂)		2011.04.01	—

SC1	ISO/FDIS 12402-9	Personal flotation devices -- Part 9: Evaluation	個人用浮遊具－第9部:評価	現在ISO 12402-9: 2008の改訂作業中。 技術協力に関するウィーン協定(Vienna Agreement)に基づきCENと協力して作成している。  CENのコンサルタントから、規格を修正しなければウィーン協定の対象から外すこと の意見が出され、2回目のFDIS投票を行うこと の賛否に関し、6月30日締切で投票中。	FDIS 投票承認 2019.05.09	—
SC1	ISO 12402-10:2006	Personal flotation devices -- Part 10: Selection and application of personal flotation devices and other relevant devices	個人用浮遊具－第10部:個人用浮遊具及びその他の関連装置の選択及び適用	ISO 12402で定める個人用浮遊具及びISO 15027で定めるイマーシヨンスーツの選択および適用のために指針を取り纏めたもの。	2006.02.15	—
SC1	ISO/FDIS 12402-10	Personal flotation devices -- Part 10: Selection and application of personal flotation devices and other relevant devices	個人用浮遊具－第10部:個人用浮遊具及びその他の関連装置の選択及び適用	現在ISO 12402-10: 2006の改訂作業中。 技術協力に関するウィーン協定(Vienna Agreement)に基づきCENと協力して作成している。  CENのコンサルタントから、規格を修正しなければウィーン協定の対象から外すこと の意見が出され、2回目のFDIS投票を行うこと の賛否に関し、6月30日締切で投票中。	FDIS 投票承認 2019.05.09	—
SC1	ISO 15027-1:2012	Immersion suits -- Part 1: Constant wear suits, requirements including safety	イマーシヨンスーツ第1部:常時着用スーツの安全要求事項	低温による衝撃や低体温症などの影響から身体を防護するため、作業およびレジャー用の常時着用型(ドライ及びウェット)のイマーシヨンスーツの性能及び安全要件を取りまとめたもの。  2018年の定期見直しで改訂の回答をした国が複数あったことを考慮し、2018年5月のISO/TC 188/SC 1ベルリン会議で改訂することの決議を採択した。	2018.03.05	—
SC1	ISO/AWI 15027-1	Immersion suits -- Part 1: Constant wear suits, requirements including safety	イマーシヨンスーツ第1部:常時着用スーツの安全要求事項	2019年3月のISO/TC 188/SC 1会議で改訂にかかる審議を開始した。	2019.03.07 AWI登録	—
SC1	ISO 15027-2:2012	Immersion suits -- Part 2: Abandonment suits, requirements including safety	イマーシヨンスーツ第2部:退船時着用スーツの安全要求事項	頭や手足など、低温による衝撃や低体温症などの影響から身体を防護するため、作業およびレジャーの緊急時に用いる退船時着用型(ドライ及びウェット)のイマーシヨンスーツの性能及び安全要件を取りまとめたもの。  2018年の定期見直しで改訂の回答をした国が複数あったことを考慮し、2018年5月のISO/TC 188/SC 1ベルリン会議で改訂することの決議を採択した。	2018.03.05	—
SC1	ISO/AWI 15027-2	Immersion suits -- Part 2: Abandonment suits, requirements including safety	イマーシヨンスーツ第2部:退船時着用スーツの安全要求事項	2019年3月のISO/TC 188/SC 1会議で改訂にかかる審議を開始した。	2019.03.07 AWI登録	—

SC1	ISO 15027-3:2012	Immersion suits -- Part 3: Test methods	イマーシヨンスーツ第3部:試験方法	helicopter transit suits を含む常時着用スーツおよび退船時着用スーツの試験方法を取りまとめたもの。  2018年の定期見直しで改訂の回答をした国が複数あったことを考慮し、2018年5月のISO/TC 188/SC 1ベルリン会議で改訂することの決議を採択した。	2018.03.05	—
SC1	ISO/AWI 15027-3	Immersion suits -- Part 3: Test methods	イマーシヨンスーツ第3部:試験方法	2019年3月のISO/TC 188/SC 1会議で改訂にかかる審議を開始した。	2019.03.07 AWI登録	—